



Kagawa Cyber Security Information

香川県サイバーセキュリティ連絡ネットワーク通信 Vol. 12

📶 「公衆無線LAN」利用時に注意して頂きたいこと 📶

無線LANとは？

パソコンやスマートフォン等とケーブルを使わずに無線通信を利用してデータをやりとりする方法でインターネットに接続する仕組みのことです。

アクセスポイントと呼ばれる機器が設置され、電波が届く範囲で利用が出来ます。

公衆無線LANとは？

訪日外国人などの増加に伴い、自治体等が空港や観光地等に設置を進めています。

無料でサービスを利用出来るものが多いです。

無線LAN利用のメリット

①携帯回線の通信量が削減出来る ②通信速度が速い ③災害時の情報インフラになる

公衆無線LAN利用のデメリット

公衆無線LANの中には、利便性を優先して設計されたために情報セキュリティ対策が不十分なものや、悪意ある者が設置したものもあり、第三者によって通信内容や端末内の情報が盗み見られる危険があります。

事例1：クレジットカード番号などが漏れて経済的被害に遭う可能性があります。

事例2：SNSのログイン情報が漏れて悪意ある者によるなりすまし被害に遭う危険があります。

公衆無線LANを安全に利用するための対策

①「公衆無線LAN利用時は大事な情報のやりとりはしない」

公衆無線LANを利用する場合には、ログイン情報（ID・パスワードの入力）やクレジットカード情報などの大事な情報はやりとりしないで下さい。

②「公衆無線LAN利用時はファイル共有機能を解除しておく」

ファイル共有機能を有効にすると端末にウイルス等が送り込まれる危険があります。パソコンはOSによるファイル共有機能を解除し、スマートフォンはファイル共有アプリケーションを終了してから利用して下さい。

③「知らないアクセスポイントには接続しない」

悪意を持った者が通信内容を盗み見る目的で設置することもあります。

知らないアクセスポイントには接続しないで下さい。

④「アクセスポイントが暗号化に対応していることを確認」

暗号化に対応していない無線LANは通信内容が盗み見られる危険性があります。

アクセスポイントが「暗号化なし」または「WEPで保護」と記載されている場合や、接続するサイトがSSLに対応していない（URLに「https」とあれば対応している）場合には、通信内容が盗み見られる危険性を理解した上で、情報をやりとりするかどうかを判断して下さい。

※参考資料「Wi-Fi利用者向け簡易マニュアル（総務省情報セキュリティ対策室）」

香川県警察本部サイバー犯罪対策室（087-833-0110）